



埼玉県母子寡婦福祉連合会情報紙  
 発行:(公財)埼玉県母子寡婦福祉連合会  
 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5  
 埼玉県浦和合同庁舎内  
 TEL 048-822-1951 FAX 048-822-1955  
 ホームページ <http://www.saiboren.or.jp>  
 メールアドレス [info@saiboren.or.jp](mailto:info@saiboren.or.jp)  
**平成30年1月号**

平成30年新年ご挨拶

会長 是枝くみ子



新年明けましておめでとうございます。

会員並びにご家族の皆様、お健やかに初春をお迎えのここと存じます。

昨今、ひとり親家庭の貧困が叫ばれています。まわりからあたたかい支援をいただく中で、昨年はあらたに「夢を応援基金」として株式会社ローソン様から奨学金制度のご支援をいただきました。うれしい限りです。

昨年、全国母子寡婦福祉大会で、西川千雅氏(日本舞踊家元)が講演の中で「悲しい動きをすると悲しくなる。でも、楽しい動きをしていると楽しくなる。毎日、口角を上げ、過ごしていきましょ...」と言われていました。また、昨年の子育て支援セミナーで「ラフターヨガ(笑いヨガ)」を教えてくださいました先生が、笑いをすることで心も体も元気になり、また笑うことで ストレスを吹き飛ばしましょうと。笑うことは気持ちを豊かにするかと思います。皆さんもいかが！

生活に追われている中で2021年は関東ブロック大会で埼玉県が当番となっています。その一年以上前から準備を始めます。その節はまたご協力をお願いいたします。

ひとり親家庭が年々増加する中、当連合会では今年も自助、共助の精神で地域におけるセイフティーネットの確立を目指していきたいと思ひます。

この一年もご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



一般社団法人 洛陽労働法務・キャリア支援機構よりランドセルのご寄附をいただきました。

1月24日に同機構遠藤理事、当連合会会長・副会長とで贈呈式を行い、抽選の結果、平成30年度小学校入学予定の児童2名に贈呈されました。一般社団法人 洛陽労働法務・キャリア支援機構のみなさまのひとり親家庭へのご支援に心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



今年も親子ふれあい事業「クリスマス会」を開催しました

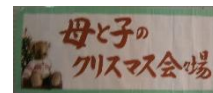
12月3日(日)恒例のクリスマス会を開催し、87名が参加しました。まずは人形劇団モナリ座さんの本格的な人形劇に大人子どもも夢中になって見入っていました。その後のお食事タイムで「今はまっていること」についてインタビューすると、ゲーム、マンガからドローン操作、親子でドラマ「陸王」を観ることまで、様々な回答をいただきました。そしてお待ちかねのサンタさんも登場し、後半はビンゴゲームで盛り上がりました。親子ともに楽しい、笑顔にあふれた時間を過ごし、おかげさまで今年も盛会のうちにお開きとなりました。

飲食の配達に便宜をはかってくださいましたシャトレーゼ様、ケンタッキーフライドチキン様、美味しいサンドイッチを作ってくださいましたこんがりあん様、ありがとうございました。

また、このクリスマス会の趣旨にご賛同くださり商品のご提供をいただきました企業の皆様に、深く感謝し、心より御礼申し上げます。

協賛企業様一覧(アイウエオ順)

大塚製薬株式会社  ノベルティ	株式会社八洋  飲み物	コカ・コーラ・イースト ジャパン株式会社  ノベルティ	株式会社ロッテ お口の恋人  お菓子
-----------------------	-------------------	-----------------------------------	-----------------------------



11月18日 With You さいたまでラフターヨガの講習会が開催されました。

このヨガは笑いヨガとも言われ、インドのマダンカタリア医師夫妻が創設したものです。可笑しくないと笑えないと思いがちですが、いくつかの仕草とともに、笑いの表情を作ること、次第に可笑しくなってきました。笑いはかなりの体力を使います。次第に汗ばむようになりました。また、ジブリッシュ語というちんぷんかんぷん語を体験しました。情報過多の現代で一瞬脳を空っぽにして今の大切さを実感しようとするものです。コミュニケーションにも活用すると、子どもを直接叱るより、遠回しに叱られていると感じられ、効果的と言われる。皆さん「帰ったら試してみよう」とおっしゃっていました。新しい笑いヨガ。皆さんも一度体験してみませんか？

台風が接近していて心配しましたが、雨のかからない所で行うということで参加しました。雨もそれほどでもなく、とても楽しく参加させて頂きました。バスの中やわくわくビレッジでは、YMCAの方やりそなの方とレクリエーションをして、暗号を解きながらビレッジ内を歩き回りゴールを目指すオリエンテーリングでは、親子で知恵を絞りあいました。なかなかの脳トレになりました。カレーづくりでは、薪割りやマッチでの火付け、ハンゴウでご飯を炊いたり普段できない体験をさせて頂き、カレーは自分たちの作ったカレーが一番美味しいと子供達は口々に元氣よく言っていました。その後で子供達は自分だけのオリジナルタンブラーを作成して、いいお土産になりました。充実した時間を楽しませて頂き、りそなの方々やご協力頂いた方々に感謝します。(さいたま市 周東 美香)

広域会員・非会員 限定企画

### 鉄道博物館へ行こう！

- 【日 時】 1月21日(日) 午前11時～午後4時  
 【場 所】 鉄道博物館(さいたま市)  
 【対 象 者】 ひとり親家庭の親子  
 【参 加 費】 広域会員おとな500円・子ども300円  
 非会員おとな800円・子ども500円  
 【申込締切日】 1月9日(火) 必着  
 【申込方法】 はがき、FAX又はE-mail(申込締切日必着)  
 ※応募者多数の場合は抽選となります。  
 ①「鉄道博物館希望」②〒・住所 ③氏名(親子とも)  
 ④電話番号 ⑤子の年齢 ⑥広域会員か非会員かを記入

### 受賞おめでとうございます！

- 叙勲「旭日単光章」 岩切 小夜子様(さいたま市)  
 社会福祉功労者厚生労働大臣表彰 山岸 ギン様(小川町)  
 さいたま市長表彰 清水 照枝様、横山 美寿枝様  
 全国社会福祉大会会長表彰 山路 喜世子様(川口市)  
 埼玉県社会福祉大会会長表彰  
 楠田 利花様(所沢市)、田中 弘子様(川口市)、  
 渡部恵子様(戸田市)  
 さいたま市社会福祉大会会長表彰 川村 弘美様

### 全国母子寡婦福祉研修大会

今年度は11月4日(土)5日(日)愛知県名古屋市で開催され、埼玉県からは是枝会長と事務局長が出席しました。

### 夜間電話相談やってます！

昼間は仕事があり相談することができないかたへ、平日(月～金 9:00～17:00)の他、下記の日程で夜間も相談を受けていますので、どうぞご利用ください。

1月17日(水)・2月21日(水)  
 3月 7日(水)

時間：17:15～20:15

☎048-822-1951

公益財団法人埼玉県母子寡婦福祉連合会

### 女性弁護士による無料法律相談 ※予約制

離婚を考えている方、ひとり親家庭の親または寡婦の方を対象に、無料で法律相談を実施しています。

開催日：1月17日(水) 2月7日(水) 2月21日(水)  
 3月7日(水)

時 間：13:30～16:00(一人当たり40分間)

場 所：埼玉県浦和合同庁舎

ご不明な点はお気軽に埼玉県母子寡婦福祉連合会へ

☎ 048-822-1951

お住まいの母子・父子福祉センター

○東部中央 ☎048-737-2139

○西部 ☎049-283-7991

○北部 ☎0495-22-0104

○秩父 ☎0494-22-6237

さいたま市、川越市、越谷市にお住まいの方は各市で開催している法律相談をご利用ください。

### ☆ひとり親のためのパソコン教室

対 象 者： ひとり親家庭の親または寡婦。  
 受 講 料： 無料  
 教 材 費： 800円(テキスト代)  
 時 間： 午前10時～午後4時  
 保 育： 未就学児を対象とする  
 保 育 料： 無料  
 ※応募者多数の場合は抽選となります。

往復はがき または メール(申込締切日必着)

記載項目：①パソコン第〇回(希望の回をひとつ選んで記入してください)②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢  
 ⑤電話番号※保育希望の場合は「保育希望」と「子の年齢」を記入

宛 先： 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5  
 埼玉県浦和合同庁舎内

公益財団法人 埼玉県母子寡婦福祉連合会

E-mail : info@saiboren.or.jp TEL : 048-822-1951

講 座 名	開 催 日	申 込 期 間	会 場	定 員	保 育
第6回 基礎・中級 選べるワード・エクセル講座&就業支援セミナー	1月29日(月) 1月30日(火) 1月31日(水) (全3日)	10月24日(火)～ 1月18日(木)	彩の国すこやかプラザ	20	有
第7回 パソコン資格取得対策講座 (※午前講義・午後質問形式の講座です。)	2月 6日(火) 2月28日(水)	未定	あしたね 明日種パソコン教室 (JR 浦和駅)	各回 8	無

### 母子連の動き

- 1月14日 観劇会「コロッケ特別公演」(明治座)  
 1月21日 鉄道博物館へ行こう！(さいたま市)



この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

